BEST AVAILABLE COPY

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

10-336238

(43) Date of publication of application: 18.12.1998

(51)Int.CI.

H04L 12/54

H04L 12/58

G06F 13/00

HO4Q 7/38 HO4N 5/225

(21)Application number: 09-146980

(71)Applicant: SONY CORP

(22)Date of filing:

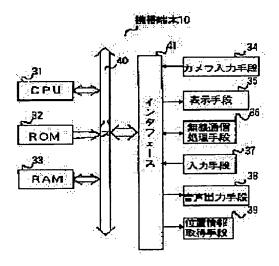
05.06.1997

(72)Inventor: KAWAMOTO HIROSHI

(54) INFORMATION PROCESSING SYSTEM, PORTABLE TERMINAL, SERVER AND DATA PROCESSING METHOD

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To handle massive information without limiting the capacity of storage memory provided at a portable terminal by providing the portable terminal with the memory for temporarily storing still picture information as digital data, and providing a server with a storage means for storing the digital data received from the portable terminal. SOLUTION: Still picture information is preserved through a camera input means 34 into a RAM 33 as digital still picture data. A CPU 31 automatically or manually receives an input command from an input means 37, a telephone call is made to an access point by a radio communication processing part 36, and a portable terminal 10 and the server form a physical communication network. The CPU 31 transfers the still picture data to the server. When there is the storage capacity of RAM 33 for two pieces of still picture data, each time one piece of data is photographed, the next still picture can be photographed while transferring the



photographed still picture data to the server. The server stores the received still picture data in its storage means.

LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

BEST AVAILABLE COE

(19)日本四特形庁 (JP)

炒 噩 排 Þ 戡

2

€

(11)特許出顧公閱番号

(43) 公開日 平成10年(1998)12月18日 特開平10-336238

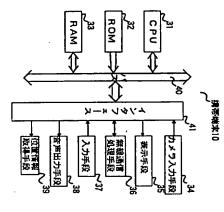
·	(22)出版日	(21) 出原番号			CO 6 P 13/00			(51)IntQ.
	平成9年(1997)6月5日	特顯平9-146980			351			第 500年
0	· ·	-		-				
(74) 代理人	(72) 発明者	(71)出題人	存在數块	H04B	H04N	G08F 1	H04L 1	۲ı
東京本語 三 一株式会社 井理士 松	ソニー株式を収益を記述される。	000002185	未搬火	7/26	5/225	3/00	1/20	
区北岛川6丁目7森35号 内 坂 仲之 (外2名)	会社 区北品川6丁目7年35号		109H 東項の数21 OL (金)	M601	נאי	3 5 1 G	101B	
	東京都品川区北島川 6 一株式会社内 井理士 松原 仲之	平成9年(1997)6月5日 (72)発明者 (74)代聖人	号 特顯平9-14580 (71)出觀人 平成9年(1997)6月5日 (72)発明者	5/225: 審查請求 特顯平9-146380 (71)出觀人 平成9年(1997) 6月5日 (72)発明者	7/38	13/00 3 5 1 H 0 4 N 7/38 H 0 4 B 5 / 225 審並請求	12/58	12/54

(54) [発明の名称] 情報処理システム、携帯端末、サーバ、及びデータ処理方法

(57) 【烟步】

しながら、多量の情報を処理可能とする手段及び方法を 【誤題】携帯端末装置において、最小限の記憶容量を有

報交換を行うシステムであって、前記携帯端末は、画像 から受信したデジタルデータを前記格納手段に随時格針 信制御手段と、前記携帯端末との通信プロトコル処理を 蓄積する格納手段と、前記通信網との通信制御を行う通 的に蓄積するメモリとを有し、前記サーバは、データを 手段が撮影した静止画情報をデジタルデータとして一時 更に有し、前記サーバの前記処理手段は、前記携帯端末 ータとして前記メモリに書き換え可能とする処理手段を 行う処理手段とを有し、前記携帯端末は、前記メモリに により通信接続を行う無線通信手段と、前記カメラ入力 入力を行うカメラ入力手段と、前記通信網に対して無線 して、その後に攝影した静止画情報を新たなデジタルデ ―時的に蓄積されたデジタルデータを前記サーバに送信 【解決手段】携帯端末とサーバにより通信網を介して情



【特許請求の範囲】

【請求項1】携帯端末とサーバにより通信網を介して情

網との通信制御を行う通信制御手段と、前記携帝端末と 段と、前記カメラ入力手段が視影した静止画情報をデジ 配通信網に対して無線により通信接続を行う無線通信手 **前記携帯端末は、画像入力を行うカメラ入力手段と、前** の通信プロトコル処理を行う処理手段と、を有し、 **抑記サーバは、データを蓄積する格納手段と、前記通信** タルデータとして一時的に蓄積するメモリと、を有し、

静止画情報を新たなデジタルデータとして前記メモリに タルデータを前記サーバに送信して、その後に撮影した 前記携帯端末は、前記メモリに一時的に蓄積されたデジ 魯き換え可能とする処理手段を更に有し、

たデジタルデータを前記格納手段に随時格納することを 前記サーバの前記処理手段は、前記携帯端末から受信し 特徴とする情報処理システム。

受信し、当該電子メールの送信元別に異なった電子メー 結なヤーべんめった、拒記ヤーベは、拒記就格選米に対 ル応答を行うようにした処理手段を有することを特徴と して治られてへる低子メーラを当該統格端末に代わった 【請求項2】通信網を介して携帯端末との情報交換が同

20

ル応答を行うことを特徴とする請求項2記載のサーバ。 有し、もって電子メールの送信元別に異なった電子メー 特定又は/及び未特定の送信元毎に格納する格納手段を 信元に対して亀子メール塔辞する留守メッセージを当算 期的に又は随時送信することを特徴とする請求項2記載 メードにして人のや酒館装布指来に当数色子メードや気 【請求項3】前記サーバは、特定又は/及び未特定の送 【請求項4】前記処理手段は、特定の送信元からの電子

情送を行うことが可能なサーバであって、 【詩求項5】電話機能を有する携帯端末に対しての電話

発呼元の電話発信番号別に異なった処理を行うことが可 当該携帯端末に代わってその発序元と電話接続し、当該 前記サーバは、前記携格端末に発序された電話に対して 能な処理手段を有することを特徴とするサーバ。

僧制御手段を有し、 【謝求項6】前記サーバは、ISDN回線接続可能な通

末との電話接続を行い、もって前記電話発呼元と前記換 SDN回答のじちの街の一しのチャンネット担託教徒が 前記通信制御手段は、ISDN回線のうちの一つのチャ 帯端末との電話転送を行うことを特徴とする請求項5記 ンネルにおいて前記電話発呼元との電話接続を行い、

容を示すデータを電話発信番号毎に格納する格納手段を 【請求項7】前記サーバは、前記処理手段が行う処理内

前記処理手段は、当該データに基づき前記電話処理を行 S

特開中10-336238

8

うことを特徴とする請求項 5 記載のサーバ 【請求項8】携帯端末とサーバにより通信網を介して情

統を行う無線通信手段とを有し、 音戸出力手段と、前記通信網に対して無線により通信接 メモリに格納された音楽データに基づき音楽耳生を行う 前記携帯端末は、音楽データを格納するメモリと、当数 **梨交換を行うシステムであって、**

末との通信プロトコル処理を行う処理手段とを有し、 通信網との通信制御を行う通信制御手段と、前記携帯端 前記サーバは、音楽データを蓄積する格納手段と、前記

所定の音楽データを前記携帯端末に送信し、 要求を前記携帯端末から得たときに、その選択に張力を に送信し、前記一覧情報から選択された音楽情報の獲得 携帯端末から得たときに、その一覧情報を前記携帯端末 いる音楽情報の一覧を要求する一覧情報獲得要求を前記 前記サーバの前記処理手段は、前記格納手段が蓄積して

特徴とする情報処理システム。 に送られてくる音楽データに順次音き換えられることを 再生し終える毎に、当該再生し終えた音楽データが新た 前記携帯端末の前記メモリは、前記音戸出力手段が音楽

根文概を行うシステムであって、 【請求項 9】 携帯端末とサーバにより通信網を介して情

所定の地図を表示可能な表示手段と、前記通信網に対し なメモリと、当欧メモリに格納された地図データにより 置情報を取得する位置情報取得手段とを有し、 て無線により通信接続を行う無線通信手段と、自己の位 前記携帯端末は、少なくとも地図データを書き込み可能

မ の通信制御を行う通信制御手段と、前記携帯端末との通 定可能な地図情報を格納する格納手段と、前記通信網と 信プロトコル処理を行う処理手段とを有し、 哲語サーバは、 哲語位置抗殺によった 英図上の位置が終

から受信した位置情報から、前記格納手段の地図情報の **して前記棋格端末に送信し、** うちの位置信頼で特定される志及の志図データを読み出 前記処理手段は、前記通信プロトコルに従って携帯端末

紀メモリに書き換えて前記表示手段上に地図として表示 柏記メモリは、前記サーバから受信した地図データを柏 することを特徴とする情報処理システム。

ステムであって、 【請求項10】前記無線通信手段は、簡易型携帶電話シ

前記位置情報取得手段は、当該商易型携帯電話システム 徴とする請求項9記載の情報処理システム。 で適用される公用基地局のID番号を取得することを幹

段から得られる緯度・経度情報を取得することを特徴と する請求項9記載の情報処理システム。 【請求項 1 1】前記位置情報取得手段は、GPS預算手

ことを特徴とする請求項1、請求項2、請求項8、又は 請求項9記載の情報処理システム。 【請求項12】前記通信プロトコルは、HTTPである

【請求項13】サーバと通信網を介して情報交換可能な

穀塘延米いむられ、

理手段を更に有することを特徴とする携帯端末。 ジタルデータとして前記メモリに舂き換え可能とする処 随時格納させ、その後に撮影した静止画情報を新たなデ タルデータを前記サーバに送信することで当数サーバに 前記携帯端末は、前記メモリに一時的に蓄積されたデジ タルゲータとして一時的に指領するメモリとを従し、 段と、前記カメラ入力手段が損影した静止画情報をデジ 記通信網に対して無線により通信接続を行う無線通信手 前起携帯端末は、画像入力を行うカメラ入力手段と、前

ロトコルを使用することを特徴とする請求項13記載の は、当数サーバと共通のHTTP伝送方式による通信プ 【請求項14】前記サーバへのデジタルデータの送信

サーバと通信網を介して情報交換可能な携帯掲末たあっ 【請求項15】音楽データを書積する格納手段を有する

前記メモリは、当該選択された媒体又は音楽情報に基力 は音楽情報を選択可能な入力手段とを有し、 示する表示手段と、当該表示された一覧情報から媒体又 獲得原求によって前記サーバから受信した一覧情報を表 求を前記サーバに送信可能な処理手段と、当該一覧情報 蓄積している音楽情報の一覧を要求する一覧情報獲得要 統を行う無線通信手段と、前記サーバの前記格納手段が 音声出力手段と、前記通信網に対して無線により通信接 前記携帯端末は、音楽データを蓄積するメモリと、当数 メモリに格納された音楽データに基づき音楽再生を行う

終えた音楽データに代えて新たに受信する音楽データを 受信して格納し、前記音声出力手段によって音楽再生し 順次書き込み引き続き音楽再生を行うことを特徴とする 【請求項16】位置情報によって地図上の位置が特定可 ೪

いて特定された音楽データを前記サーバの格納手段から

所定の地図を表示可能な表示手段と、前記通信網に対し なメモリと、当該メモリに格納された地図データにより 観な介して信報文袋回続な説格掲米のあった、 能な地図情報を格納する格納手段を有するサーバと通信 前記携帯端末は、少なくとも地図データを舂き込み可能 て無線により通信接続を行う無線通信手段と、自己の位

街館メモリは、街館位置情報によって特定された地域の 置情報を取得する位置情報取得手段とを有し、 納し、前記表示手段上に地図として表示することを特徴 地図データを前記サーバの前記格納手段から受信して格

【請求項17】前記無線通信手段は、簡易型携帯電話シ

徴とする請求項16記載の携帯指末。 前記位置情報取得手段は、当該簡易型携帯電話システム で適用される公用基地局のID番号を取得することを特

【請求項18】前記位置情報取得手段は、GPS資算手 ខ

> する請求項16記載の携帯端末。 段から得られる緯度・経度情報を取得することを特徴と

使用して得た画像データを処理するデータ処理方法であ 【請求項19】デジタルカメラ機能を有する携帯端末を

概影した静止画情報なデジタバデータとして一時的にメ

タを送信して当数サーバにデジタルデータを書待し、 所定量のデジタルデータが書き込まれた後に、無検通信 した静止画情報のデジタルデータに舂き換えることを特 **前記メモリ上の送信したディジタハデータを磨たに拡影** を介して遠隔のサーバへと当数蓄えられたデジタルデー

5

当数棋帯端末に代わって受信し、 徴とするデータ処理方法。 【請求項20】携帯端末に対して送られる電子メールを

当故電子メールの送信元アドレスを検索し、

ことを特徴とするデータ処理方法。 **た所定の由子メール55年を前記携帯掲末に代わった行う 前記検索結果に基ろいて、送信元アドレス毎に定められ**

れた自結応答を拒記裁告掲末に代わって行うことを特徴 約1日後採結果に基力いた、発序元の電話番号毎に定める 前記発呼した相手方の電話番号を検索し、 された電話を当該携帯端末に代わって受信し、 【請求項21】電話機能を有する携帯端末に対して発呼

【発明の詳細な説明】

とするデータ処理方法。

[0001]

の記憶容量を有しながら、多量の情報を処理可能とする 手段及び方法に関する。 換を行う手段及び方法に関する。特に本発明は、最小限 【産業上の利用分野】本発明は、通信網を介して情報交

り) 02、画像データを一時的に高速処理するために扱 れているROM (Read Only Memory:銃出し降馬メキ essing Unit:中央資質装置) 01、プログラムが保存さ 図であり、機器全般の処理を扱うCPU (Central Proc のは、従来のディジタルスチルカメラの構成のプロック 量の情報処理を扱うことが要求される。図1に示したも 軽量且つ小型であるとともに、萬密度な画像情報や、 【従来の技術】デジタルカメラ等の携帯可能な機器は、

有する。そして、投影によってこの記憶用メモリの6に た画像データを蓄積するための記憶用メモリ06、そし 画像情報をユーザに表示するための液晶表示板あるいは ラ入力手段04、カメラ入力手段04によって得られた ed Device) 機像駅上やフンメなどの光年派を合むカメ 春き込み競み出しメモリ)03、CCD(Charge Coupl ラデータを蓄えるR AM(Randam Access Memory:随時 するためのI/Oポート (Input/Outout port) 07を て、コンピュータやI V等の他の機器との接続を回続と プラズマ・ディスプレイからなる表示手段05、 気影し

格納された画像データは、1/007によった、街の概

€

特開平10-336238

限されるため、それ以上の画像を摂影することができな 要のないものは、その都度消去され、他の画像データが 06に悩えられた後に、他の機器へと転送されるように すことが難しくなるといった問題があった。 更には、携帯装置として重要な小型、軽量の要求を満た 容量の記憶メモリを必要とするため、コストが増加し、 は、記憶用メモリの数を増やし、あるいはより高密度層 かった。一方、その記憶できる画像の枚数を描やすに **て、そのディジタテスチテカメラの扱う画領の枚数が割** て、画像データを記憶する記憶メモリ06の容量によっ その空いた領域に書き込まれるようにしていた。従っ していた。そして、その記憶メモリ06に潜えておく必 ラでは、必要なデータは全てその機器内の記憶用メモリ 器へと送られ、そこでデータが処理される。 【0003】このように、従来のディジタルスチルカメ

うためには、その格納のための多容量の記憶装置を必要 6、かかる携帯用端末装置であっても、多量の情報を扱 コンピューティングが可能な状況となった。しかしなが 使用箇所を一カ所に限定せずに、いわみるキーパイル・ 携帯用端末装置が商用化されて使用されるようになり、 rsonal Handyphone System) 等の無線通信機能を有する といった問題点を有していた。 とするため、コスト的に、あるいは携帯性に不便となる 【0004】一方、近年、簡易型携帯電話(PHS:Pe

パ、情報処理システム、及びデータ処理方法を提供する ずに、多量の情報を扱うことのできる携帯端末、サー 携帯端末という)が有する記憶メモリの容量に制限され に注目し、携帯可能であると共に、携帯端末装置(以下 【発明が解決しようとする課題】本発明は、かかる課題

[0006]

し、前記サーバの前記処理手段は、前記携帯端末から受 理手段とを有し、前記携帯端末は、前記メモリに一時的 手段と、前記携帯端末との通信プロトコル処理を行う処 る格納手段と、前記通信網との通信制御を行う通信制御 信接続を行う無線通信手段と、前記カメラ入力手段が損 行うシステムであって、前記携帯端末は、画像入力を行 と、携帯端末とサーバにより通信網を介して情報交換を とを特徴とする前記携帯端末及び前記サーバから構成さ 信したデジタルデータを前記格納手段に随時格納するこ して前記メモリに書き換え可能とする処理手段を更に有 その後に根影した静止画情報を新たなデジタルデータと に蓄積されたデジタルデータを前記サーバに送信して、 するメモリと、を有し、前記サーバは、データを蓄積す 影した静止画情報をデジタルデータとして一時的に蓄積 うカメラ入力手段と、前記通信網に対して無線により通 【課題を解決するための手段】従って、本発明による

> 手段を有して、電子メールの送信元別に異なった電子メ を当該特定又は/及び未特定の送信元毎に格納する格納 定の送信元に対して電子メール応答する留守メッセージ 処理手段を有し、かかるサーバは、特定又は/及び未特 元型に異なった哲子メール恐怖を行うことを勢致とした 巡技技術組出に代わられ段信し、巡技機子メールの活信 格粜夫との信仰交換が回続なサーバであって、自咒サー ^は、前記技術端末に対して送られてへるロ子メールを [0007]また、本発明によると、通信網を介して携

[8000]

情報が失われることもない。 管することができるとともに、それまで取得した静止画 のデータは、サーバに送信する毎に春き換え可能な状態 せたことによって、携帯端末が取り扱う静止画データの 末が取得したデジタルデータを蓄積する格納手段を持た とすることで、その後に新たに取得した静止画情報を保 量がメモリの容量に依存しなくなる。そして、メモリ上 -時的に蓄積するメモリを有し、前記サーバに、携帯端 【作用】携帯端末に静止回ば蝦をデジタルデータとして

末の紹小化、軽量化が図られる。 答を行うことができるため、ユーザにとって個別的に行 は、介在したサーバが、携帯端末に代わって定型的な応 駆とする記憶容量を成じ、あるいはその他の記憶すべき のロ子メータを携帯発来に関び込む必要がなくなり、必 答に対する負担が軽減されると共に、送られてきた金で データを記憶できることとなるため、結果として読格器 うことが必要な巧なのそに対応さればよく、ユーギの巧 【0009】 鉄帯端末が電子メールを扱う上において

しし、本格里の実施の形態にしいて説明する。 【発明の実施の形態】図面及びフローチャートを参照し

HSの回線接続処理及びデータ通信処理を含む携帯端末 2、周辺の景色を観影するためのCCD根像素子からな 機能を実行するためのプログラムを保存したROM3 ドウェア構成のプロック図である。携帯端末10は、P 10全体をコントロールするためのCPU31と、各種 [0011] 図2は、本発明による携帯端末10のパー

することによって得られた静止画データを少なくても1 枚分記憶するためのメモリを含むRAM33、液晶表示 処理を行う。尚、音声出力手段38及び位置情報取得手 は、各種回路や装置の内部パス40へのインタフェース 入力手段31は、タッチベンやジョグタイアル、キーボ させるための入力手段37とから構成される。尚、 るためのRF部を含む無線通信処理部36、そして、ユ 板等の画像出力にための表示手段35、PHSで通信す るカメラ入力手段34、そのカメラ入力手段34で摂影 一ド、マイクロスイッチ等を含む。インタフェース41 ーザが携帯端末10のCPU31に希望する機能を実行 e

段3:9については、後に説明する

イント13が鯉り当てられる。いれによられ、穀格越米 4には、ISDN網12への接続を提供するアクセスポ ルエリアネットワーク)14と接続され、そのLAN1 2と接続している。一方、サーバ15はLAN(ローカ る。その基地向11は公衆類の一つであるISDN類1 飽によって、越地局11と無線通信によって接続され 要を示したものである。携帯端末10は、そのPHS機 でデータ転送を可能とする通信ネットワークの構成の概 10とサーバ15との間に物理的な通信ネットワークが 【0013】図4は、携帯端末10とサーバ15との間

ば、1枚規影する毎に撮影した静止画データをサーバ1 は、サーバ15にその静止画データを転送する。ここ する。物理的な通信ネットワークを介して、CPU31 手段37による入力指令を受けて、無線通信処理部36 末10のCPU31は、自動的に又はユーザからの入力 びサーバ15の本発明による機能について説明する。 統 の静止画データをサーバ15の格納手段56に格納す によってアクセスポイント13に包括をかけ、棋帯掲末 且RAM33に静止面データが書き込まれると、携帯端 静止画情報がデジタルの静止画データで保存される。一 帯端末10のユーザが、カメラ入力手段34を通してデ 可能である。静止画データを受信したサーバ15は、そ 5に転送しつつ、その間に次の静止画を撮影することが 10とサーバ15とが物理的な通信ネットワークを形成 イジタル写真を撮影すると、R AM3 3にその撮影した 【0014】図2乃至図4を使用して、携帯端末10及 仮にRAMの記憶容量が静止画データ2枚分あれ

大乗に格納するための知たなR AMを必要としない。 従 るRAM33を使用すればよく、大容量の画像データを ることによって、携帯端末10は、最小限の容量を有す 摂影した静止画データをサーバ15にに送信して格納す 【0015】このように、通信ネットワークを使用し、

止画データの数は、サーバ15の携帯端末10に割り当

5

有しながら、静止画データを多量に扱い、保管していく **端末装置にあっても、ディジタルスチルカメラの機能を** って、コスト及び小型艦量化が強く望まれる簡易型携帯

マイクロソフト的製のマイクロソフト・エクスプローラ タに突換してサーバ15に送信する。 HTML (HyperText Markup Language) ファイルデー HTTPで行う場合は、携帯端末10は、画像データを である。サーバ15と携帯端末10間のデータ送受信を ーテキストを送受信するための共通の手順を定めたもの タの送受信を行うことができる。HTTPとは、ハイパ タ箏のWWWプラウザと同じオペレーション方法でデー や、米国ネットスケープ注製のネットスケープナビゲー 1)を使用すれば、通常今日一般に使用されている米国 トコルとして、HTTP (HyperText Transfer Protoco のデータの送受信が可能となる。ここで、この通信プロ 用する通信プロトコルを共通させることによって、相互 【0016】 いいで、サーバ15と槟帯縄米10とが安

8 いるSMTP (Simple Mail Transfer Trotocol) 毎の 15に共通に有することによって、次のような新たな機 **塩子メールのプロトコルとし、携帯端末10及びサーバ** 【0017】また、通信プロトコルを従来から知られた

೪ し、その保管した画像データをRAM03から飲み出し とき、その格納した電子メールをその他の携帯端末に送 送信する。 いのメール・サーバは、送信したい街の棋帯 てパイナリデータとして電子メールに添付するようにし データを従来のRAM03(図1)に必要なだけ保留 信する。また、静止画データをその電子メールに添付し 端末から電子メール銃み出しのためのアクセスがあった キーパ15の痛点尿胀ためるでもみのメース・ヤーパご るいとで、携帯掲末100作成した電子メースを一旦、 **ベ用アプリケーション・プログラムの送信命令を使用す** て送信する場合であっても、携帯端末10で得た静止画 【0018】従来においては、携帯端末10の電子メー

パ15は、その静止画データを格納手段56に格納す 止面データを、一時的にRAM33に保管したのちに、 に、その静止画データをパイナリの旅付データとして送 静止画データのアドレス及びパイナリファイルの名前が 通信ネットワークを介して、その低子メーバなメーバサ る。一方、携帯端末10は、電子メール用アプリケーシ 通信ネットワークを介してサーバ15に送信する。サー 信することができる。このようにすることで、扱える前 情報処理装置からの電子メールアクセスがあった場合 **むまれる。 深っ ハ、メーラヤー / C.1、 句の概形 経米体の** 一八に送信する。このとき、電子メールは、添付すべき ョン・プログラムに深ら八貫子メーラや行送したので、 【0019】しかし、本願発明では、上記で得られた前

> ることは容易に推考することができるだろう。 説明したが、メールサーバとサーバ15とが通信ネット 説明たは、メーチヤーパやヤーパ15の歳戌部分とした 大量の画像データを送信することができる。尚、以上の の記憶容量には依存しないため、希望する他のユーザに てられた記憶谷量に依存り、携帯端末10のRAM33 ワークで接続されている場合でも、本願発明を適用でき

端末10に代行し、あるいは仲介して処理を行う。 る。サーバ15は、その格納した処理内容に従った携権 対して行う処理内容を携帯端末毎に格納することができ データを格納する他、あるいはそれに代えて、携帯端末 10が受信する電子メールやFAXその他の情報受信に 【0020】格納手段56は、先に説明したように画像

に格納してあった留守メッセージを添えた不在通知用の Bからの電子メールであった場合は、干め格納手段56 の電子メールであった場合には、直ちに発録している摂 とき、発信者の電子メールアドレスを解析し、その翌日 設定登録されている。サーバ15は、メールを受信した の向からのロ子メールに対しては何ら応答しないように 留守メッカージを返信メータとした自動的に送信し、そ 子メールに対しては、格納手段56に干め格納して在る 例にして説明する。サーバ15は、ユーザAからの電子 電子メールをユーザBに返信する。 栴端末10へその粒子メールを送信する。一方、ユーザ された処理内容に堪力き処理する。もし、ユーザAから メークに対しては乾格指米へ療送し、ユーガBからの角

きる。尚、FAXの場合に、携帯端末10への転送プロ SDN類の場合、通話チャンネルが2つあるため、10 対しては、子め格納手段56に格納してある留守メッセ ザAの電話番号からの電話に対しては携帯端末10~原 15で受信したFAXは、サーバ15で一旦パイナリメ AXが受信できないなど問題点がある。従って、サーバ 化、更にはユーザが移動することで電界強度が下がりF **希莪米10名人のFANにしいても回来に作らいとがで** 転送する。以上で説明したサーバ15の応答処理は、携 からのものかを特定できない場合は、留守メッセージを する。一方、ユーザBからの、又は発信者電話番号が誰 よって、ユーザAからの電話を、その他のもう1つのチ ャンネルをサーバ15と携帯端末10で使用することに のチャンチラガヤー べて街のリー丼、街のわご 1 6のド ージを送信するように数定登録されている。ここで、| 送し、ユーザB、又はそれ以外の電話番号からの電話に が受信した場合について説明する。サーバ15は、ユー らないばかりか、ゲータ転送返成のスパープットの原 合は、携帯端末10にFAX処理手段を設けなければな ナンネチを食用フトサーバ15から装布指米10に原道 ーFに反映して現焦端末10に活信することに、低子× トコルを、そのままFAXのプロトコルのまま用いた場 【0022】次に携帯端末10宛ての電話をサーバ15

ば、披棒端末10を有するユーザへいつたちどこた知ら 例えばスケジュール管理情報なども上述の方法を用いれ ル・FAXばかりでなく、ユーザ自身が発録する情報、 ールと同じ処理が可能となる。更には、電話・電子メー サーバ 15からダウンロードする場合について説明す 【0023】次に、音楽のようなマルチメディア情報を

る。この場合、携帯端末10は、ROM32に格納され

【0021】まず最初に、電子メールを受信する場合を 生を行うための装置として使用する。従って、携帯端末 理的な音源装置及び圧縮された音楽データを伸張し、そ する。音声出力手段38は、ここでは、スピーカ等の物 10は、図3で示すように音戸出力手段38を新たに有 る別のアプリケーション・プログラムによって、音声再

わゆるコンパクトディスク(CD:商煤)、ミニディス ク(MD:炬疾)、テープレコーグ母のメディア(其 楽データを格納する光ディスクやデータストリーマ方式 の音楽データの音源及び音程データから音響信号を再生 スト有数を謂み出すことで答さものためる。海、CDや 特を示すテキスト情報であって、サーバ15がそのテキ ては、これらが管理用に記憶している各音楽のタイトル 報とは、具体的には、MDやCD-EXTRA (音楽や た音楽データを無別することができる。尚、この音楽情 らを組み合わせた構成からなっている。具体的には、い の記録再生装置等の音楽記録再生用の各種装置又はそれ は、ここでは、鉄帯端末10に送信すべき圧陥された音 する機能を有する。一方、サーバ15の格納手段56 合には、サーバ15は音楽情報を有しない。 テープ等の音楽タイトルの管理が不可能なメディアの場 **映像を記録回能なように対徴したCD-ROM)にあっ** ている音楽情報とを有することで、格納手段に格納され するためのメディア情報とその各メディア毎に格納され 体)をいう。更に、サーバ15は、そのメディアを特定

格納手段に格納される音楽データを一時的に格納し、 PU31の制御のもとに、音戸出力手段38がその格納 された音楽データを基に音楽を再生する。 【0024】一方、模様提末10のRAM33は、上記

場合は、メディア情報のみを携帯端末10に送信する を行う (S700)。回線接続されると、先に説明した 楽データを獲得するためにサーバ15との回線接続処理 15は、例えば、CD-EXTRAやMDが記録した音 する。(S701)。 一覧情報獲得要求を受信したサーバ る。まず、携帯端末10は、格納平段に蓄積している音 米10とサーバ15との草の冷晶の流れの最限図れる (5702)。ここで、携帯端末10に処理可能な情報 10に送信する (S702)。尚、音楽情報を有さない 携格雑末 10が処理回続な弦録に反応してその観整編末 EXITRAやMDから読みだし、メディア情報と共に、 浜タイトルを概別するためのテキスト情報をそのCD-メディアと音楽情報の一覧情報通得要求をサーバへ配送 【0025】図5は、その音楽再生に至るまでの携帯端

9

特開平10-336238

れることによって、穀格絡末10の使用者は、サーパ1 たメディア情報及び音楽情報は、携帯端末10に送信さ のHTTPデータの形式に変換する。そして、変換され 楽タイトル、若しくはメディアを入力手段37によって る。さらには、その中から要求する一つの又は複数の音 15と携帯端末10間のデータ送受信をHTTPで行う としては、例えばHTTPに従った情報である。サーバ 35上に表示させて、その内容を確認することができ 5が管理しているメディア及び音楽情報をその表示手段

選択すると、携帯端末10は、具体的な音楽データ又は

5

メディアの獲得要求をサーバ15に送信する(S70

は、音楽再生し終わった音楽データの記録上に次の再生 必要な音楽データを受信する方法は、通常のWWWプラ 用することで、携帯端末10が音楽タイトルを温択して は、その都度順次携帯端末10に再生すべき新たな音楽 すべき音楽データを上書することで途切れなく音楽再生 の処理を行う (S 7 0 5)。 ここで、全ての音楽データ 受信され、RAM42に正しく格納された役、回線切断 信する (S704)。この音楽データは携帯端末10に 音楽データを格納手段から睨み出し、携帯端末10に送 行うことが可能となる。 データが送信される(S 7 0 4')。尚、HTTPを使 を行うことができる。この場合には、サーバ15から をその容量に結合上RAM42に記録できなかった場合 つの又は複数の音楽データ、あるいはメディアの最初の て、数当するファイルを読み出す方法と全く同じ方法で ウザを使用し、ファイルにリンクされた部分を溢択し 3)。 サーバは、その獲得要求に応じて、特定された― 8

図データをサーバ 1 5からダウンロードする場合につい ように位置情報取得手段39を新たに有する。 して使用する。このため、携帯端末10は、図2で示す 各様される街のナアゲーション用のアプリケーション・ て脱明する。この場合、携帯端末10は、ROM41に プログラムによって、地図上で指示を行うための装置と 【0026】欠に、ナアダーション機能が必順とする站

存在している。しかしながら、PHS等のディジタル電 位置情報取得の具体的技術的手段は、現在において種々 基地局の管稿エリアに存在すると判断することができ 地局は、それが無線通信している携帯端末10が、その それを基地局の管轄可能な管轄エリアとすることで、基 十る葛珠八とに始葛四1 1が劉顗さたたいる。そした、 的には、図6に示すように、約100メートルを半径と 可能なようなカバーエリアを有するように位置し、具体 がどの位置にいても、いずれかの基地回との負疫通信が えばPHSにおいては、各栖志局11は、鉄格端末10 て自己の現在位置をおおよそ知ることが可能である。例 おける基地局11(図4)のID番号を知ることによっ 話機能を有する携帯端末10においては、電話通信時に 【0027】位置情報取得手段39について説明する。 క

を携帯端末10自身が判断することができる。このよう る。尚、一般には、各基地局のうちの携帯端末10から 定することにより、各情報端末10の位置を簡易に知る り、携帯端末10の現在位置をその受信基地局位置と仮 に、夫々の基地局の位置データは固定であり既知であ て、現在その携帯端末10がどの管轄エリア内にいるか 携帯端末10の位置情報取得手段39が、その無線通信 には、その基地局を特定するための職別番号(以下、基 リアに位置するものと判断される。更に、各基地局11 によって、携帯端末10がその受信甚地局が管轄するエ 発信された電波の電界強度を最も強く受けた受信基地局 ことができるのである。 を行っている墓地局の1口番号を取得することによっ 【0028】一方、サーバ15は、その格納年段56に

6、その基地局周辺の地図やその地図内の店舗等の情報 る)、基地局IDを指定することによって、地図情報か とが関連付けられており(すなわち、その地図情報上に いる。その地図情報には、その位置にある各基地局ID ント等の各種情報を含んだマルチメディア情報を有して 娘の色に、更には、スポーツやその色のエンターテイメ 地図情報やその地図内に示された店舗や営業内容等の情 基地局IDで示された基地局がマッピングされてい

を検索できるようになっている。

【0029】以下、そのマルチメディア情報を携帯端末

ఆ 8 含まれる。この基地局IDあるいは指定データを受け取 回模接続処理後、どの地域の地図及びマルチメディア情 処理の流れを図7を参照して説明する。まず、地図情報 め、携帯端末10のユーザは、その居場所近くの地図や 館も出し、携帯端末10に送出する(S902)。 携帯 取得手段39が取得した位置情報である基地局1D、あ を含むマルチメディア情報を獲得する場合に、携帯端末 端末10のRAM33にダウンロードされたマルチメテ を基に、格納手段56から必要なマルチメディア情報を ったサーバ15は、その基地局IDあるいは指定データ るいは、穀帯掲末10を通したユーヂが端択した、ユー サーバ15へ法値する(S901)。 このアルチメディ 報を獲得したいかを示すマルチメディア情報獲得要求を 10が獲得するまでの、サーバ15と携格組末10との な情報だけ任意に受け取り、ナビダーションを行ってい ることができる。このように、携帯端末10は、ナビタ その地域内の店舗等の債数が得られる何、その指定アー ザが求めるマルチメディア情報を特定する指定データが ア獲得要求には、先に説明した携帯端末10の位置情報 10はサーバ15と回線接続処理を行う (S900)。 る間はサーバ15との通信を行う必要がないため、通信 ーションや作ったろころ取な在数やキース15からろ取 タによって得られたその他のマルチメディア情報をも見 ィア情報は、携帯端末10の表示手段上に表示されるた

> 位置を特定するものだが、GPS (Global Positioning 取得手段39は、PHSの基地同1Dを取得して、その で行うことが可能となる。また、この例では、位置情報 して、該当するファイルを読み出す方法と全へ同じ方法 て、携帯端末10が要求するマルチメディア情報を選步 とサーバ15とのマルテメディア情報の活受信のプロト ブラウザを使用し、ファイルにリンクされた部分を選抜 して必要な音楽データを受信する方法は、通常のWWN コルを先に例で示したHTTPを使用することによっ System)演算手段を用いてその位置を特定すること

及び関連情報等を携帯端末10に送信することができ られてきた情報をもとに、その位置の周辺の地図データ 度と緯度とを送信可能とすれば、サーバ15は、その送 有することによって、サーバ15に自己の位置である経 P用のアンテナ、受信回路、復調回路、及び演算回路を 算算出するものである。 従って、携帯端末10が、GS 位信号を受信して復願して、現在位置の経度と緯度を済 演算手段とは、複数の低軌道周回衛星から発信される例 て、居場所付近の情報を得ることも可能である。GPS

のサーバを拡張することによって、ほぼ無限の情報をそ **格端末のハードウエアを小さくするとともに、大容量ア** 手段によって、携帯端末が取得した画像データや、ある 相手に応じた処理をいったもどにたも迅速且しファギシ の携帯端末で扱う事ができるようになった。更には、サ 一夕処理を行うことができるようになった、そして、そ 信、あるいは、その格納手段から受信することによっ て、携帯端末は、最小限の記憶容量を有すればよく、携 し、携帯端末が処理に必要とする毎にその格納手段に送 いは携帯端末が使用すべきマルチメディア情報を格納 ーパ回に、個々のユーザに応じた処理を設けることで、 **ブルに対応することが可能となった。** 【発明の効果】以上で説明したように、サーバ側の格觧

図面の簡単な説明】

海

53 · · · 通信制御手段 報歌得手段、 38・・・音声出力手段

56・・・格納平

3 9・・・位置情

入力手段、

【図1】従来のディジタルスチルカメラの構成を示すフ

8

特関平10-336238

ロック図である。

ク図れある。 【図2】 本発明による携帯端末10の構成を示すプロッ

図

な

あ

あ

あ

あ

。 【図3】| 本発明によるサーバ15の構成を示すプロック 【図4】 携帯端末10とサーバ15との通信ネットワー

理の流れを示す。 クの構成の概要を示す。 【図5】本発明による携帯端末10とサーバ15との処

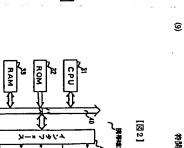
5 【図6】基地局11のカバーエリアを示す概要図であ

埋の流れを示す。 [符号の説明] 【図7】本発明による携帯端末10とサーバ15との処

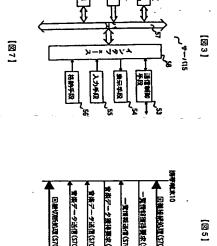
05・1・記憶用メモリ 3 6 · · · 無線通信処理手段 **メポイン**す、 07・・・1/0ボート 05、35、54・・・表示手段 04、34・・・カメラ入力手段 03, 33, 52 · · · RAM 01, 31, 50 · · · CPU 14 ···· LAN 12···ISDN签 10 · · · 槟糖端末、 09、41、58・・・インタフェース 08, 40, 57 37 02, 32, 51 · · · ROM 13...70+ 1 1 ・・・ 規志 37, 55... 15...#-

[<u>4</u> [图6]

料金がかからないという効果もある。 河、姨希端末 10



(<u>8</u>



マルチメディア情報送信(39)

→ □MH+441=(5700) 音楽データ送信(S704) 音楽データ送信(S704') **宣南デーク競得要求(\$703)** 一覧情報選得賽求(S701) 回避切断组理(5705) **一貫情報送信(S702)**

特開平10-336238

This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:
☐ BLACK BORDERS
☐ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
☐ FADED TEXT OR DRAWING
☐ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
☐ SKEWED/SLANTED IMAGES
☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
☐ GRAY SCALE DOCUMENTS
☐ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
☐ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY
OTHER: SMAL TEXT

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.